



カムカムエブリバディ! アデリーペンギンの ヒナが生まれたよ!



今シーズン初!

南館ペンギン水槽で今シーズン最初のヒナが生まれた。生まれたのはアデリーペンギンのヒナで飼育係が10月31日に嘴打ちを確認。翌日11月1日に無事ふ化した。現在はオスとメスが交代で子育てに奮闘。ヒナは親からエサをもらい順調に育っているとのこと。2か月も経つと大人と同じ大きさになるため、お腹の下から顔を出す可愛らしい姿が見られるのは期間限定。他2種類のペンギン（ジェンツー、ヒゲ）のヒナ誕生にも期待したい。



ふいに当日のヒナ。くちばしの先端にある卵歯という突起で卵の殻を割ってふいにする。

手のひらサイズで体重は約84gだった。



エサは親が食べた魚の吐き戻しをもらう。ヒナの食欲は旺盛で成長スピードが半端ない。生後11日齢で体重は500gを超えた。読まれるころにはどこまで大きくなっているのか...情報が追いつかず語り者泣かせである。



第一幼綿羽



第二幼綿羽

ヒナは生まれてすぐ短い綿羽（第一幼綿羽）でおおわれているが、すぐに厚い綿羽（第二幼綿羽）に生え変わる。綿羽の色はペンギンの種類によって異なり、アデリーペンギンは濃い灰色。この綿羽が生え変わると大人と同じ羽毛となる。

△その他情報▽
ヒナが順調に育っているかどうかを確認するために体重測定を行っています。今後は体重測定を公開したイベンにも検討しているみたいです。水族館の公式ホームページに掲載されているイベントを定期的に確認してほしい。

担当飼育係の声
検卵で有精卵であることは確認できていたが、ふ化の予定日を過ぎても嘴打ちが確認できずダメなのかなと思っていたその日に嘴打ちを確認！発見したとき思わず驚きと歓喜の声をあげてしまった。ヒナの成長は驚くほどの速さ。日に日に大きくなる姿を皆さんにもぜひ見にきてほしい。